

## 茨南だより

3S

察知  
誠意  
スピード感

NO.3 2021.6.21

## 学校の信頼とコンプライアンス

県南教育事務所長  
加治 行雄

コンプライアンスだより第1号の冒頭に、「教職員一人一人が、コンプライアンスに対する意識の高揚を図り、自分たちの問題として捉え、信頼される教職員、信頼される学校づくりを目指して取り組んでいくことが大切です。」と書かれています。発行から7年の時が流れていますが、今でもこの言葉が、私たちの心に新鮮に語りかけてくることに複雑な思いがします。

各学校では、教職員の豊かな発想を取り入れながら、ボトムアップ型などの主体的な研修が推進されています。しかしながら、教職員を取り巻く不祥事が後を絶たないことも事実です。日頃から、より具体的に身近な事例を先生方に示していただくとともに、日常に存在する違和感に対処しながら、油断や緩みのない職場環境を整えていただければ幸いです。

学校事故は、潜在的な危険を的確に察知し、死角をつくらないことが大切です。そのことが、子どもたちを守り、学校を守り、ひいては教職員を守ることもつながります。信頼される学校づくりのため、学校全体の意識をさらに高めていただきますようお願いいたします。



## 総務課

## 給与基本マスター一覧表等の確認をお願いします

例年、6月末に「給与基本マスター一覧表」及び「給与振込口座マスタ内容一覧表」が総務事務センターから各所属長あて送付されます。各認定カードや給与支給明細書との突合など、内容について確認をお願いします。

## 人事課

## ★★★信頼され 笑顔あふれる学校づくりのために★★★

第1回管理職研修会をWeb配信により実施しました。「1人1台端末の活用」「働き方改革の推進」「学校チーム力向上による信用失墜行為の根絶」について、各校の課題を掘り下げ、対応策等を考えていただきました。今後も学校が笑顔であふれますように、研修成果をもとに、各校の実態や課題を踏まえた適正な学校運営をお願いいたします。

働き方改革の推進については、7月2日（金）働き方改革アクション会議において、各校や各市町村毎の課題解決に向けて協議していただきます。



## 学校教育課

## 令和3年度教育課題に対応するためのリーダー養成研修講座（第1日）

「教育課題に対応するためのリーダー養成研修講座」は、教育課題に的確に対応するために、地域・校内リーダーとしての使命感を高め、資質・能力の向上を図ることを目的として、全4日の日程で実施します。第1日は、6月15日（火）県南教育事務所において、講義と演習「学校における『OJT研修』の在り方」を実施しました。OJT研修は、本研修に参加するミドルリーダーがメンター（支援する者）となり、校内の若手教員をメンティー（支援を受ける者）として、1年間を通して取り組む実践研修です。

本研修が、参加された先生方にとって有意義なものになると同時に、各学校においても充実した研修となることを期待しています。



講義「学校における生徒指導の在り方」



OJT研修に向けて



## 龍ヶ崎市教育委員会

児童・生徒、保護者、教職員一人ひとりに寄り添う教育の推進 ～教育相談の充実を通して～

龍ヶ崎市では、学校教育が抱える様々な問題を一学校単位ではなく、市全体の問題として捉えその解決に取り組むための専門機関として教育センターが設置されています。多様化・複雑化する様々な問題に対して教育相談や派遣事業など、様々な事業を展開し、児童生徒、家庭(保護者)、学校(教職員)、一人ひとりに寄り添った支援をしています。

### 【教育相談事業】

市内在住の小中学校児童生徒の教育上の諸問題について、児童生徒及び保護者、教員と教育相談を行い、その解消に努めています。

★来所・電話・訪問相談

年間 5,000 回以上の相談をお受けしています。

★市 SNS 相談

対面や電話による相談に不安や抵抗感を抱く相談者に対し、スマートフォンアプリなどから匿名で相談ができる「STOPit」アプリを中学生対象に導入しています。いじめや人間関係、家族関係、自分自身のことなど、様々な相談が寄せられ、一人ひとりに丁寧に対応しています。

関連事業として、アプリの提供会社と連携して、「脱いじめ傍観者」と「SOSの出し方」に関する授業を、各中学校で実施しています。



### 【適応指導教室(ゆめ広場)】

不登校の児童生徒に、「カウンセリング」や「集団生活適応訓練」、「自然体験・社会体験」等を通して、自立心と集団生活への適応力を育て、学校への復帰ができるように支援します。



多くの児童生徒が完全登校や部分登校ができるようになっていきます。

### 【学校教育相談員訪問】

本市に勤務する 2・3 年次の教員や、異校種への異動教職員、講師初経験者等を対象に教職経験のある相談員が、授業参観を通して、アドバイスや、悩み等の相談に応じるなどの支援をしています。

### 【配置・派遣事業】

- ★龍の子さわやか相談員の全校配置
- ★市スクールソーシャルワーカーの派遣
- ★日本語指導訪問
- ★教育相談員の巡回相談(特別支援教育)

教育センターには、公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士、特別支援教育士、認定カウンセラー、JICA での日本語指導経験者、教職経験者と様々な資格や経験を有する相談員 14 名が在籍しており、専門性を生かした助言や支援を行っています。



## 守谷市教育委員会

### 「わくわく子育て王国もりや」第3次学校教育改革プラン - 守谷型 GIGA スクール構想 -

守谷市では、令和3年4月より「わくわく子育て王国もりや」実現に向けた第3次学校教育改革プランを推進しています。第3次プランの中核は、ICTを活用した教育改革です。守谷市では、国のGIGAスクール構想を受けて、守谷型GIGAスクール構想を推進しています。構想では、一人1台のタブレット端末を活用した学びの個別最適化を図るとともに、ICTを活用して学校と家庭の連携を図り、教職員の働き方改革を推進しています。

一人1台端末の活用を推進するために、守谷市では Google Workspace (旧 G suite) を導入しています。一人1台の端末 (iPad) に対してユーザーアカウントを付与することで、児童生徒がクラウド空間で情報を共有し、様々な学習活動ができるように環境を整備しています。

また教職員の働き方改革を推進するために、Google Workspace の機能を活用して、学校家庭連絡ポータルサイト(教職員・保護者限定)を各学校が立ち上げています。オンラインで保護者と学校が情報共有をすることで、学校のDX化を進めています。



一人1台端末 (iPad)



体調管理デジタル連絡フォーム

学校家庭連絡ポータルサイトでは、各種アンケートや家庭からの連絡がデジタルで可能です。各種アンケートは集計作業がいらず、結果も自動でグラフに表示されます。日々の欠席連絡・体温報告もデジタルで行っています。一日に20~30件あった朝の電話連絡、入室前の体温カード回収業務もほぼなくなり、教職員はゆとりをもって児童生徒に向き合うことができるようになっていきます。配布文書や連絡帳もデジタル化することで、教職員の働き方改革を推進するだけでなく、印刷代等の経費削減もできるようになっていきます。